

鋼構造物の防食に長期耐久性を発揮します。  
厚膜化技術で、高い防食性をそのままに  
工程短縮を実現する、高性能でコストパフォーマンスに優れた下塗塗料です。

## 弱溶剤厚膜形変性エポキシ樹脂塗料

# エスコNBマイルドH

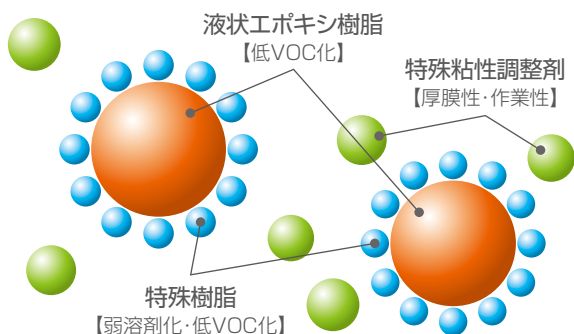


### ■ エスコNBマイルドHの特長

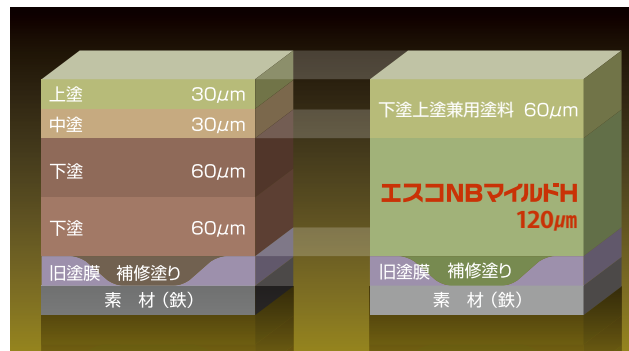
液状エポキシ樹脂と開発した特殊樹脂を反応させることにより、弱溶剤可溶で内部溶剤量の少ない塗料設計を実現しました。

### ■ レオロジー特性のコントロール機能で、厚膜塗装化を実現

レオロジーコントロール技術による塗料の粘性制御により、刷毛・ローラー塗装において優れた塗装作業性を発揮することで、従来の変性エポキシ樹脂塗料が、40～60μm/回であるのに対し、エスコNBマイルドHは80～120μm/回の塗装が可能です。



### ■ 塗膜写真 (工程短縮のイメージ)

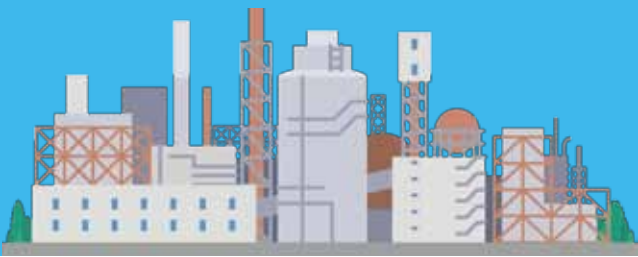


### ■ 優れた防食性

塩水噴霧試験1000時間の結果、従来の変性エポキシ樹脂塗料に比べ優れた防食性を発揮します。

	下塗	エスコNBマイルドH	変性エポキシ既存製品	エスコNBマイルドH	市販のハインソリッド型製品
上塗	下塗上塗兼用塗料	下塗上塗兼用塗料	下塗上塗兼用塗料	—	—
記録写真					
一般部 錆発生	異常なし	異常なし	錆 0.03%	錆 0.3%	
カット部 フクレ幅(片側)	2.0mm	3.0mm	2.0mm	2.5mm	

<膜厚> エスコNBマイルドH:80μm、下塗上塗兼用塗料:60μm、変性エポキシ既存品:80μm、市販ハインソリッド型品:80μm



弱溶剤厚膜形変性エポキシ樹脂塗料

# エスコNBマイルドH

## ■ 塗料の乾燥性と塗り重ね間隔

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
乾燥時間	指 触	4時間	3時間	1.5時間	30分	15分
	半硬化	16時間	12時間	5時間	3時間	3時間
標準塗装間隔(注)	最 短	24時間	16時間	8時間	6時間	5時間
	最 長	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月
可使時間		7時間	6時間	5時間	2時間	1時間

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。  
 実施工においては塗膜異常が無いことを確認したのちに、次工程塗装してください。表の右記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

## ■ 適用上塗塗料

セラテクトマイルド中塗(E)  
 セラテクトUマイルド上塗  
 ユニテクト20セーフティ  
 ユニテクト30SF... など

## 標準塗装仕様(塗り替え)

塗装工程	塗料名	塗装回数	塗装方法	標準塗布量 (g/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(20℃)		標準膜厚 (μm/回)	シンナー名 希釈率
					最短	最長		
素地調整	動力工具・手工具を用いて劣化した旧塗膜を除去し、発錆部はSSPC SP-3(ISO St 3)まで除錆する。 活膜部は全面表面粗しを行う。							
補修塗り	エスコNBマイルドH (低VOC・弱溶剤厚膜変性エポキシ樹脂系さび止め塗料)	(1)	はけ ローラー	(160)	8時間	1ヶ月	(60)	塗料用シンナーA 0~5%
下 塗	エスコNBマイルドH (低VOC・弱溶剤厚膜変性エポキシ樹脂系さび止め塗料)	1	はけ ローラー	320	8時間	1ヶ月	120	塗料用シンナーA 0~5%
上 塗	ユニテクト20セーフティ (アクリル変性エポキシ樹脂系下塗上塗兼用塗料)	1	はけ ローラー	190	—	—	60	塗料用シンナーA 0~7%

塗装工程	塗料名	塗装回数	塗装方法	標準塗布量 (g/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔(20℃)		標準膜厚 (μm/回)	シンナー名 希釈率
					最短	最長		
素地調整	動力工具・手工具を用いて劣化した旧塗膜を除去し、発錆部はSSPC SP-3(ISO St 3)まで除錆する。 活膜部は全面表面粗しを行う。							
補修塗り	エスコNBマイルドH (低VOC・弱溶剤厚膜変性エポキシ樹脂系さび止め塗料)	(1)	はけ ローラー	(160)	8時間	1ヶ月	(60)	塗料用シンナーA 0~5%
下 塗	エスコNBマイルドH (低VOC・弱溶剤厚膜変性エポキシ樹脂系さび止め塗料)	1	はけ ローラー	320	8時間	1ヶ月	120	塗料用シンナーA 0~5%
上 塗	ユニテクト30SF (シリコン変性エポキシ樹脂系下塗上塗兼用塗料)	1	はけ ローラー	170	—	—	60	塗料用シンナーA 0~5%

## ご使用上の注意事項

### 製品取扱上の注意事項(安全衛生他)

- 下記の注意事項を守ってください。
- 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

### ■ 予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

### ■ 対 応

- 目に入った場合 : 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

- 皮膚に付着した場合 : 直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸 入 した 場 合 : 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲 み 込 ん だ 場 合 : 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏 出 時 や 飛 散 した 場 合 は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

### ■ 保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

### ■ 廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

### ■ 施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うよう指導してください。例えば、不特定多数の方が利用されている施設などの場合は立て看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
 東 北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
 北関東圏 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223

東 京 TEL(03)5711-8902 FAX(03)5711-8932  
 中 部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
 大 阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603

中 国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
 四 国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
 九 州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますので諒承ください。